お読みください

お客様へのご注意

- 走行中に運転者がナビゲーションの操作をすると、画面に気を取られたり操作に迷ったりし、思わぬ重大な事故を招く恐れがあり大変危険です。運転者がナビゲーションの操作をする場合は、必ず車を安全な場所に停車してから行ってください。
- 運転中の本機の音声は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 本機には交通規制データが収録されていますが、交通規制の変更等により、実際の標識や交通規制と異なる場合があります。ナビゲーションによるルート案内や右左折などの音声案内時でも、必ず実際の標識や交通規制に従って走行してください。交通事故や道路交通法違反となることがあります。
- 緊急施設（病院、消防署、警察署など）の検索やルート案内については、本機に依存せず、各施設に直接ご確認ください。
- 本機は、パーキングブレーキの ON/OFF を検知して、走行中にテレビやビデオなどの映像を見ることができないようになっています。
- ナビゲーションの操作やディスクを出し入れするときは、車を安全な場所に停車させ、車のセレクトレバーをN（ニュートラル）かP（パーキング）位置にし、パーキングブレーキをかけてから行ってください。
- 本機のモニター部が開く際にカップホルダーに入れたジュースなどの容器が干渉する場合があります。
- インテリジェントキーが装着されている車では、インテリジェントキーを本機に近づけると作動しなくなる場合がありますので、十分に注意してください。

本機の操作について

本機は、タッチパネルと本体のボタンで操作します。リモコンは付属しておりません。また、別売のリモコンもございません。

3D ハイブリッドセンサーの自動学習について

本機は初期学習（取付要領書の「初期学習のしかた」参照）を開始した後、走行を重ねるごとに、３Ｄハイブリッドセンサーの自動学習が進み、測位の精度が高まっていきます。

車のバッテリー上がりを防ぐために

本機をお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。エンジンをかけていないときに本機を使用すると、バッテリーが消耗します。

メモ

- 環境保護のため、必要以上の停車中のアイドリングは避けましょう。

バッテリー端子を外した場合の再設定について

整備等でバッテリー端子を外した場合、各機能の設定が出荷状態に戻っている場合があります。本機に別売のバックビューモニター／サイドブラインドモニター／フロントサイドビューモニターを接続している場合は、*『ナビゲーション＆オーディオブック』－「ナビゲーションの設定」－「その他の設定をする」－「カメラの入力設定をする」*を参照して再度設定してください。本機に市販のポータブルビデオを接続している場合は、*『ナビゲーション＆オーディオブック』－「その他の機器を使う」－「VTR を使う」*を参照して再度設定してください。その他、お客様自身が設定された機能がございましたら、*『ナビゲーション＆オーディオブック』*を参照して再度設定をしてください。

通信機器について

本機に接続可能な通信機器は、Bluetooth に対応した携帯電話のみです。

タッチパネル用調整ペンについて

タッチパネル用調整ペンは調整時のみ使用します。使用方法につきましては『ナビゲーション&オーディオブック』―「その他の操作」―「タッチパネルのタッチ位置を調整する」をご覧ください。

SD メモリーカードについて

- 本製品に同梱されている SD メモリーカードは SDHC カードです。お使いいただいているパソコンが SDHC カードに対応していない場合には、市販の USB アダプタ等をご使用ください。
- 本機はすべての SD メモリーカードの動作を保証するものではありません。

液晶画面について

液晶画面は、構造上きれいに見える角度が限られています。初めてお使いになるときは、画面がきれいに見えるように、見る角度に合わせて黒の濃さを調整してください。また、液晶画面の明るさを変更することができます。お好みに応じて調整してください。(→ P15)

地図データについて

本機に地図ディスクを挿入する必要はありません。地図データは、本機内蔵のメモリーに収録されています。

お客様の登録されたデータについて

- 本機の地図データ更新および修理において、お客様が登録したデータの保証については、ご容赦ください。
- ナビゲーションに登録されたメモリーダイヤル・各種機能設定などの内容は、事故や故障・修理その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

著作権

- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画すると、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、著作権保護の機能により、ビデオデッキを介してモニター出力した場合には、再生目的でも画質が劣化することがあります。これらは機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴するときは、地上デジタル TV チューナーとナビゲーション本体を直接接続してお楽しみください。
- 本機に収録されたデータおよびプログラムの著作権は、弊社および弊社に対し著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属しております。お客様は、いかなる形式においてもこれらのデータおよびプログラムの全部または一部を複製、改変、解析等することはできません。

その他

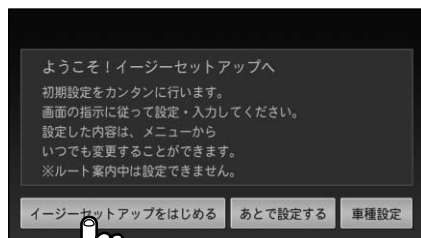
- 弊社は、本機がお客様の特定目的へ合致することを保証するものではありません。
- 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。その場合における変更前の本製品の改造、またはお取り換えのご要望には応じかねます。
- 実際の本機の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
- 取扱説明書で使っている画面例は、実際の画面と異なる場合があります。

イージーセットアップ

本機の基本的な設定を、画面の指示に従ってかんたんに行うことができます。
ご購入後、本機をはじめてお使いになるときは、自動的にイージーセットアップが起動します。設定した内容は、あとから変更することもできます。詳しくは『ナビゲーション&オーディオブック』-「ナビゲーションの設定」-「イージーセットアップをする」をご覧ください。

イージーセットアップをはじめる

1 イージーセットアップをはじめるにタッチする

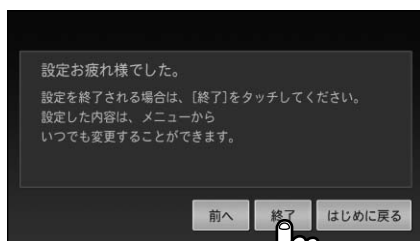
▼

以下の順に設定を行います。

音量設定→自宅設定→ETC取付状態設定→オプション設定→Bluetooth設定→通信接続設定

それぞれの画面の指示に従って設定してください。

メモ

- ルート案内中は、イージーセットアップを行うことはできません。
- あとで設定したい場合は、**あとで設定する**にタッチしてください。次回起動時もイージーセットアップが起動します。また、本機の起動時以外にも設定メニュー（→ *P23*）からイージーセットアップをはじめることもできます。
- **車種設定**にタッチすると、本機を取り付けた車の車名を、リストから選択することができます。リストに該当する車名が見当たらない場合は、手動で車両情報を入力することもできます。設定した情報は、有料道路走行時の料金区分や駐車場検索時の利用可否などに利用されます。

2 イージーセットアップ終了画面まで進んだら、終了にタッチする

イージーセットアップ画面について

終了
イージーセットアップを終了します。

次へ >>
設定内容を保存し、次の画面を表示します。

<< 前へ
設定をやり直す場合など、一つ前の画面を表示します。

ガイダンスメッセージ
機能の概要と操作方法をかんたんなメッセージで表示します。

イージーセットアップ進捗バー
イージーセットアップがどこまで進んでいるか確認できます。

イージーセットアップで設定できる項目

音量設定

ナビゲーションの案内音量や電話の着信音量と受話音量の調整、操作音のON/OFFを設定できます。

自宅設定

自宅を登録できます。

ETC取付状態設定

車にETC車載器を取り付けているかいないかを設定できます。

オプション設定

オプションボタン（→*P10*）に割り当てたい機能を設定できます。

メモ

- 本機に別売のサイドブラインドモニターを接続し、サイドブラインドモニターをONに設定した場合は、ここでの設定に関わらず、オプションボタンを押すと、サイドブラインドモニター映像を表示します。サイドブラインドモニターをOFFに設定すると、ここで設定した機能を再び使うことができます。

Bluetooth設定

本機にBluetooth機器を登録できます。

通信接続設定

通信機能を利用するためのプロバイダ設定ができます。

車種設定

本機を取り付けた車の車名を一覧から選んで設定できます。該当車種がない場合は車の長さや幅を入力できます。

テレビを見るための準備

本機をご購入後、はじめてテレビをご覧になるときは、受信可能なチャンネルを探して本機に登録する作業（チャンネルスキャン）が必要です。チャンネルスキャンが完了するまでは、テレビをご覧いただくことはできません。

メモ

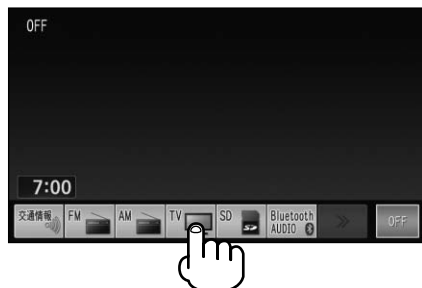
- ここでは、本機内蔵のワンセグを例に説明しますが、別売の地上デジタル TV チューナーを本機に接続した場合も同様に、チャンネルスキャンが必要です。別売の地上デジタル TV チューナーを接続した場合のチャンネルスキャン操作について、詳しくは*『ナビゲーション&オーディオブック』-「放送を受信する」-「TV を見る（別売地上デジタル TV チューナー）」*をご覧ください。
- チャンネルスキャンは、テレビの電波を受信しやすい場所で行ってください。（地下駐車場などでは電波を受信しない場合があります。）
- 車のバッテリーを外したときや、設定初期化（→*『ナビゲーション&オーディオブック』—「その他の操作」—「設定内容の初期化とユーザーデータの消去」*）したときにもチャンネルスキャンが必要です。

1 車のエンジンをかける

2 地図画面が表示されたら AVボタンを押す

▼

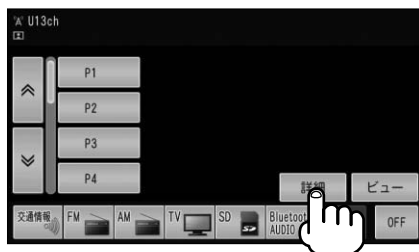
AV ソース画面が表示されます。

3 TV にタッチする

4 画面にタッチする

▼

シンプル操作画面が表示されます。

5 詳細 にタッチする

▼

基本操作画面 1 が表示されます。

6 次ページ にタッチする

▼

基本操作画面 2 が表示されます。

7 スキャン に長くタッチする

▼

▼

チャンネルスキャンが終了すると、ワンセグ画面が表示されます。